

た ま が わ

2009 - 1

全損保日勤外勤支部
西東京分会

10月2日(木)立川職場(西東京分会4名、首都分会4名)の職場会を開催しました。はじめに9月21日・22日に開催された、第65回全損保定期全国大会の報告を行いました。続いて、第125回支部大会で決議された今後の運動について、各組合員から意見を出してもらいました。

勝つためにどのような行動ができるのか、現在の行動に集中できているのかを話し合い、一人ひとりが日々の運動にさらに真剣にとりくみ、もう解決した方がよいという意思を会社にもたせるよう運動をすすめることを全員で確認しました。

また、同じ職場で働く人たちには外勤社員制度廃止事件をもっと知ってもらおう努力をして、社内世論も味方につけるよう立川支社でのとりくみも強化することも確認しました。

「外勤社員とは何か?」「立川支社の全員が事業場外みなし労働時間制を知っているのか?」「私たちの給与体系を知っているのか?」「会社主導の差別を受けていること・・・」などの話になりました。

最後に、立川職場で起きている業務上の問題点と解決策を話し合いました。

西東京支店業務Gや立川支社では、契約是正の終結宣言がだされた6月以降も23時過ぎまで電気が点いています。遅くまで働いている人たちは「自分の時間を犠牲にしているか」「一人で悩んでいないか」と心配してしまいます。

今まで東京海上支部が果たしていた役割を今後は日勤外勤支部が果たす必要があります。東京海上日動火災保険株式会社に働くすべてのひとが「人間らしい仕事と生活を」送るために!